**騒音（振動）の防止の方法変更届出書**

年　　　月　　　日

岸和田市長　様

住　所

届出者

氏　名

氏名又は名称及び住所並びに法

人にあってはその代表者の氏名

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 騒音規制法第８条第１項  振動規制法第８条第１項 | | の規定により、騒音（振動）の防止の方法の変更について、次のとおり届 | | | |
| け出ます。 | | | | | |
| ふりがな  工場又は事業場の名称 |  | | | ※整理番号 |  |
|  | | |
| （電話番号　　　　　　　　　　） | | |
| 工場又は事業場の所在地 | （郵便番号　　　　　　　　　　） | | | ※受理年月日 | 年　　月　　日 |
|  | | |
| 用途地域 |  | | | ※施設番号 |  |
| 騒音（振動）の防止の方法 | 変更前 | | 変更後 | ※審査結果 |  |
| 別紙のとおり。 | | |
| ※備考 |  |

備考　１　騒音の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り、図面、表等を利用すること。また、変更前及び変更後の内容を対照させること。

２　振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、吊基礎、直接支持基礎（板ばね、コイルばね等を使用するもの）、空気ばねの設置等振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り、図面、表等を利用すること。また、変更前及び変更後の内容を対照させること。

３　※印の欄には、記載しないこと。

４　届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格Ａ４とすること。